

新入生・転入生の保護者様

2020年度12月吉日
横浜市立白幡小学校
PTA 会長 櫻井匡樹

白幡小学校PTAからのご挨拶

本年度PTA会長を務めております、櫻井匡樹です。

白幡小学校の特徴と、PTAの目指している役割についてご紹介いたします。子どもたちの安心・安全で、笑顔溢れる学校生活をサポートするために、皆様のご理解・ご協力宜しくお願い致します。

◎ 白幡小学校の特徴

白幡小学校はコミュニティー・スクール(学校運営協議会制度)の指定を受け、地域参画型学校経営を行っています。教育を学校任せにすることなく、地域の皆様、企業、PTA OB、現PTA、と共にPDCAサイクルを回しながら、「たくましく生き抜いていく子どもを育成する」という、学校教育目標に向け運営を行っています。地域住民や企業だけではなく、地元の大学・専門学校から教育ボランティアを募り、幼保・小・中の現場での連携を図ることで「地域全体」で子どもたちの教育環境を整えていることも特徴です。

学校・保護者以外の大人たちとの関わりの中で、「自分たちだけで生きているのではなく、地域社会に感謝しながら生きている」ことを教育課程の中で実践的に学び、協働して学び合う力や、人間関係の形成力も養うことができます。地域の皆様からは、子どもたちとの関わりや笑顔を通じて、元気・パワーがもらえると、嬉しい声も頂戴しております。

◎ 白幡小学校PTAの役割と目指す姿とは

PTAとは保護者と教職員とが手を取り合い、子どもたちの「学校・家庭・地域」における安心・安全で、幸せな成長をサポートしていく事を活動目的としています。具体的な活動として、毎日の登下校にとって重要なスクールゾーンのチェックや見守りによる安全を確保して安心できる登下校。また、教室のカーテンや給食当番で使う白衣を綺麗に保ち、衛生的に快適な学校生活を送るためのサポートや、各種学校行事のサポート・PTAイベントの企画開催、そして子どもたちの活躍や成長の記録を伝え、学校と保護者の架け橋となるような広報誌の発行等を中心にPTA活動の取り組みを行っています。

昨今、共働きのご家庭も増え、家庭環境に合わせたPTA活動の見直しも行っています。時代に合わせた見直しを図る事で、フルタイムで働く方でも小さいお子さんを育てながらも、気軽に参加できるPTAを目指しています。1年間の活動が終わった時に「やってよかった」「学校や子どもたちと関わって楽しい1年だった」と思ってもらえるPTA活動になるよう、本部運営も進めてまいります。子どもたちのために、安心・安全で笑顔溢れる幸せな環境を整えるために、ご理解・ご協力を宜しくお願い致します。